

平成 26 (2014) 年度

事業報告書

自 平成 26 年 4 月 1 日

至 平成 27 年 3 月 31 日

公益財団法人九州盲導犬協会

福岡市中央区荒戸 3-3-39

福岡市市民福祉プラザ内

盲導犬育成事業<公益目的事業1>

1. 視覚障害者に対する盲導犬の無償貸与と生活訓練等の実施について

(1) 盲導犬貸与頭数

①平成26年度は、盲導犬希望者に6頭の盲導犬を無償貸与した。

- ・代替4頭（福岡県2、山口県1、広島県1）
- ・新規2頭（長崎県1、熊本県1）

②盲導犬貸与数

- ・貸与頭数累計222頭（タンデムを含む貸与者数229名）
- ・平成27年3月末現在の実働盲導犬45頭（盲導犬使用者47名）

(2) 公正な盲導犬貸与

盲導犬貸与規程ならびに盲導犬貸与審査に関する規定に基づき、公正な盲導犬貸与を目的に盲導犬審査会を5回開催、盲導犬貸与申込者の選定および共同訓練等に関する審査を実施した。

(3) 盲導犬使用者に対するフォローアップ

①盲導犬使用者の年次報告等により、盲導犬の健康状態の把握に努めるとともに、盲導犬使用者が安全な歩行及び生活が継続できるようフォローアップの充実を図った。フォローアップ実施件数は58件であった。

②全国盲導犬使用者の会全国大会 in 東京(6月)、九州盲導犬友の会の総会(7月)、レクリエーション(12月)等に参加して、その活動を支援した。

2. 犬の飼育および訓練について

(1) 候補犬の訓練について

期中37頭の候補犬に対し貸与に向け訓練を行った。

(2) 繁殖について

①期中子犬31頭(当協会出産子犬32頭-他協会譲渡子犬2頭+他協会譲受子犬1頭)を確保した。

②平成27年3月末の繁殖犬数は20頭(雄9頭、雌11頭)である。

③繁殖犬飼育委託家庭10件に対し、定期訪問61回を実施した。

④AGBN加盟協会との繁殖協力の維持・発展に努めた。

(3) パピーウォーキングについて

①期中延べ34頭の子犬を飼育委託した。

②期中飼育講習会17回、飼育家庭訪問回数75回を行い、飼育指導に力を注いだ。

(4) 盲導犬の引退について

期中引退頭数6頭、期末の飼育委託頭数は、39頭である。

(5) 犬舎管理について

管理頭数はピーク時40頭を超えたが犬舎の衛生管理及び犬の健康管理に努めた。

3. 訓練グループ職員のレベルアップについて

- (1) OJTにより業務に必要な知識・技術を習得させるとともに、更なるレベルアップを図った。
- (2) 平成26年5月東京で開催された国際盲導犬連盟セミナーに4名の職員を参加させるとともに、全国盲導犬施設連合会主催のセミナーに職員を派遣し、技術及び知識の向上を図った。

4. 行政、各種団体およびボランティア関係各位との連携について

- (1) 行政当局はじめ関係各位との情報交換を行い、盲導犬育成事業の円滑な業務運営に努めた。
- (2) 盲導犬医療特別措置について、福岡県をはじめ各県獣医師会及び動物病院各位の支援をいただき、盲導犬医療特別措置（混合ワクチン接種など）を継続実施することが出来た。
- (3) ボランティア・獣医師各位の協力を得て、繁殖犬・パピー犬・リタイア犬等の飼育及び健康管理等に対応した。
- (4) 平成26年4月盲導犬使用者等関係者を招いて盲導犬慰霊祭を開催した。

普及啓発事業＜公益目的事業2＞

1. 視覚障害者に対する普及啓発活動

福岡市「障がい者週間記念の集い」や福岡視力障害センター「視覚障害者福祉フェスティバル」及び福岡南特別支援学校などにて、盲導犬体験歩行・デモンストレーションを実施して盲導犬の普及啓発に努めた。

2. 盲導犬普及啓発街頭活動について

- (1) 盲導犬使用者、ボランティア、各地区ライオンズクラブ、西日本高速道路サービス様など多くの方々の協力を頂き、大野城市総合福祉まつり、各地の動物愛護祭のイベントに参加して、盲導犬を中心とした補助犬の受入れの理解と普及啓発に努めた。
- (2) RKB毎日放送によるRKBラジオ盲導犬募金キャンペーンは、今年で11回目を迎えた。10月開催のRKBラジオまつりでは盲導犬のデモンストレーションを行い、盲導犬普及啓発活動を実施した。また、福岡県内715郵便局様には募金箱設置の協力を頂き、多くの皆様に募金の協力をいただいた。

3. 実演・講演・体験歩行会の実施

小中学校の視覚障害者福祉学習に講師を派遣して、講演及び盲導犬体験歩行を実施して盲導犬を主体とした補助犬の普及啓発に努めた。

4. 総合訓練センター見学会について

- (1) 啓発ボランティアの協力等を得て、一般見学会を毎月1回(12月除く)開催し、年間延べ553名の見学者が来所した。
- (2) 一般見学会とは別に、32団体822名に対する団体見学会を実施した。その他のセンター来所者と合わせ約2,500名に施設の紹介及び盲導犬の普及啓発を行うことが出来た。

5. ホームページ及び協会報による広報活動について

- (1) ホームページを使って、タイムリーな情報の発信に努めた。
- (2) 協会報(ハーネス九州)を福岡県共同募金会からの配分金80万円をもとに、年2回(2月、8月)計18,000部発行し、盲導犬使用者及び盲導犬受入れへの理解や身体障害者補助犬法等に関する情報提供に努めた。

6. 相談業務について

盲導犬貸与希望、盲導犬使用上の苦情(暑い中歩かせていたなど)、盲導犬受入れ拒否、受入れ事業者からの相談、ボランティアの申出など計45件の苦情や相談に対応した。

管 理 部 門

1. 賛助会員について

今期末の会員数は511件(前期比88件増)である。

2. 募金箱について

福岡県内郵便局各局の協力等により平成27年3月末の設置先は1,902件(前期比27件増)である。

3. 募金自動販売機の設置について

平成27年3月末の設置箇所 94箇所(前期比4箇所減)である。

4. 理事会・評議員会の開催状況について

- (1) 理事会を次のとおり、4回開催した。

開催年月日	主な決議事項
平成26年5月19日	<ul style="list-style-type: none">・平成25年度事業報告及び財務諸表について・定時評議員会の開催について・盲度犬貸与審査会委員の選任について

平成 26 年 6 月 11 日	・代表理事及び業務執行理事の選任について
平成 26 年 12 月 4 日	・平成 27 年度職員採用について ・事務局の移転について
平成 27 年 3 月 6 日	・定款変更（案）について ・平成 27 年度事業計画及び収支予算について ・評議員会の開催について

(2) 評議員会を次のとおり、2 回開催した。

開催年月日	主な決議事項
平成 26 年 6 月 11 日	・平成 25 年度事業報告及び財務諸表承認について ・理事及び監事任期満了に伴う選任について
平成 27 年 3 月 18 日	・定款変更について ・平成 27 年度事業計画及び収支予算について

5. 職員に関する事項について

職員在籍状況

平成 27 年 3 月 31 日現在

部 署	職 種	職 員 数	パ ー ト
事 務 局	管 理 ・ 事 務	※3 名	—
総合訓練センター	管 理 ・ 事 務	1 名	1 名
	盲導犬歩行指導員	3 名	—
	訓練士・ケネルスタッフ	4 名	4 名
計		11 名（前期比-1）	5 名（前期比 0）

※3 名（常勤理事 1 名を含む）

6. 施設について

(1) 施設（総合訓練センター）の場所；福岡県糸島市東 702 番地 1

(2) 敷地面積；4,133.39 m²

(3) 建物

・管理棟（主な建物）

（構造等）鉄筋コンクリート造 3 階建て 1,479.11 m²

（主な設備）事務室、食堂、厨房、男女浴室、共同訓練生宿泊室（7 室）

多目的ホール、犬用医務室、相談室、会議室、

・犬舎棟

（構造等）鉄筋コンクリート造 平屋建て 574.25 m²

（主な設備）繁殖犬舎、第 1 犬舎、第 2 犬舎、犬具・フード倉庫、シャワー室

(4) 太陽光発電設備；太陽電池出力 48 k w

事業報告の附属明細書

特に記載すべき事項はありません。